



# 仲間と読んだ話した あの一冊

## 昭和から今につながる読書のコミュニティ

読書というと、ひとりで本を読む姿を思い浮かべる人が多いでしょう。でも、「読んでおもしろかった本について、仲間と語りあいたい」「本を読みたいけれども、図書館も書店も遠く、ひとりではなかなか本を手にとれない」「読書の楽しさを、多くの子どもたちへ伝えたい」……なんて思うことはありませんか？

そんな時に生まれるのが、読書グループです。本が人とのつながりを深め、活動が広がっていきました。

本展では、さまざまな読書グループの活動をパネルで紹介するとともに、読まれてきた本ベスト30を中心に展示・貸出します。一冊の本がもたらす希望、愉しみ、その力、そこに生まれるコミュニケーションの豊かさに触れてください。

会期 平成28年 9月26日(月) - 11月26日(土)

会場 千代田図書館9階 展示ウォール



併設展示

「読書週間70回のおゆみポスター展」

会場：ミニ展示コーナー(9階壁面)



関連講演会

「つなぐ」「つながる」文庫の力

～文庫活動の歴史と現状～

- ◆日時：11月3日(木・祝) 14時～15時30分
- ◆講師：汐崎順子さん(慶應義塾大学非常勤講師)
- ◆会場：千代田図書館9階 特設イベントスペース
- ◆席数：50席(事前申込不要、当日先着順、立ち見可)

関連講演会

# 「つなぐ」「つながる」文庫の力 ～文庫活動の歴史と現状～

“文庫=BUNKO”は子どもと本をつなぐ日本独自の読書活動と言われる、家庭の一部や公民館などの一室を借りて開かれるミニ図書館です。

戦後、子どもの豊かな読書環境を願う人々によって多くの文庫が誕生し、現在も各地で活動しています。長い歴史の中で文庫は子どもと本をつなぐだけでなく、人と人とをつないできました。

本来文庫は個人的な小さな草の根の活動ですが、文庫と文庫がつながって大きな動きを生み出したり、次の世代へ引き継がれたり、新しい文庫が生まれることもあります。その歩みの中で“変わらないもの”、“変わったもの”はあるのでしょうか。

文庫の活動や様子をスライドとともに紹介しながら、子どもの読書への取り組みを考えます。

◆日時：11月3日(木・祝)

14時～15時30分(開場13時30分)

◆講師：汐崎順子さん(慶應義塾大学非常勤講師)

◆会場：千代田図書館9階 特設イベントスペース

◆席数：50席(事前申込不要、当日先着順、立ち見可)

※手話通訳をご希望の方は、10月26日(水)までに千代田図書館へご連絡ください。



Profile しおさき じゆんこ 汐崎順子

慶應義塾大学文学部図書館情報学科卒。  
慶應義塾幼稚舎図書室、東京都大田区立図書館勤務を経て慶應義塾大学大学院文学研究科で学ぶ。  
慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程修了。  
現在慶應義塾大学、早稲田大学他、複数の大学で非常勤講師として「児童サービス論」(司書課程科目)等を担当。  
\*著作:『児童サービスの歴史:戦後日本の公立図書館における児童サービスの発展』(創元社,2007)など

## 併設展示 情報

## 読書週間70回のあゆみポスター展

今年秋に70回を迎える読書週間の歴代ポスターを、9階ミニ展示コーナー(館内壁面)に展示します。中には著名な画家・デザイナーが手掛けたものもあります。ポスターのデザインや標語の変遷から時代の流れを感じてみてください。



### 会場案内

## 千代田区立 千代田図書館

東京都千代田区九段南1-2-1 千代田区役所本庁舎内  
電話 03-5211-4289・4290

アクセス 東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線  
「九段下」駅下車4番または6番出口から徒歩5分

開館時間 月～金 = 10:00～22:00  
土 = 10:00～19:00  
日・祝 = 10:00～17:00

展示期間中の  
定期休館日 10月23日(日)

